

- 1 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
① 気管支 ② 横隔膜 ③ 気管 ④ 肺胞
- 2 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？
① 側根 ② ひげ根 ③ 主根 ④ 不定根
- 3 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
① 花粉 ② 胚珠 ③ 種子 ④ 孢子
- 4 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
① 環形動物 ② 軟体動物 ③ 節足動物 ④ 刺胞動物
- 5 周囲の気温や水温の変化に合わせて体温が変化してしまう動物の分類を何という？
① 哺乳類 ② 鳥類 ③ 恒温動物 ④ 変温動物
- 6 硬い外骨格を持つ動物が、成長の過程で古い殻を脱ぎ捨てる現象を何という？
① 羽化 ② 蛹化 ③ 脱皮 ④ 変態
- 7 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
① 太く ② 短く ③ 細く ④ 長く
- 8 接眼レンズが10倍、対物レンズが40倍の顕微鏡で観察するとき、顕微鏡の倍率は何倍？
① 50倍 ② 400倍 ③ 30倍 ④ 4000倍
- 9 コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
① 葉 ② 茎 ③ 仮根 ④ 根
- 10 葉脈の並び方が平行になっている植物のグループを何というか？
① 双子葉類 ② 単子葉類 ③ 裸子植物 ④ シダ植物
- 11 被子植物において、受粉のときに花粉が付着する、雌しべの先端部分を何という？
① 子房 ② 柱頭 ③ 花柱 ④ 胚珠
- 12 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
① 巻貝 ② 二枚貝 ③ 腹足類 ④ 頭足類
- 13 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
① 道管 ② 師管 ③ 表皮 ④ 形成層
- 14 顕微鏡の構成要素のうち、観察者の目に近い位置にあるレンズを何という？
① レボルバー ② 接眼レンズ ③ 鏡筒 ④ 対物レンズ
- 15 植物の根の表面にある、水や養分を効率よく吸収するための小さな突起を何という？
① 側根 ② ひげ根 ③ 根毛 ④ 主根
- 16 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
① 爬虫類 ② 鳥類 ③ 哺乳類 ④ 魚類



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	肺胞 は、肺の中にある小さな袋状の器官です。		4 肺胞	☐
2	これを 主根 と呼び、そこからさらに細く枝分かれした側根が広がることで、土壌中の広い範囲から効率よく水分を吸い上げることができます。		3 主根	☐
3	胞子 とは、植物体が単独で次世代の個体を作るために放出する微細な細胞の集まりです。		4 胞子	☐
4	節足動物 は、体全体が節（ふし）で構成されており、硬い外骨格を持つのが最大の特徴です。		3 節足動物	☐
5	変温動物 とは、体温を一定に維持する能力が低く、周囲の気温や水温によって体温が変動する動物です。		4 変温動物	☐
6	脱皮 は、新しい柔らかい殻をあらかじめ形成し、古い殻を割ってそこから抜け出す現象です。		3 脱皮	☐
7	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも 長く なるのが特徴です。		4 長く	☐
8			2 400倍	☐
9	仮根 は、コケ植物の体の下部から伸びる細い糸のような組織です。		3 仮根	☐
10	単子葉類 は、種子から発芽する際に子葉が1枚だけ出てくるグループを指します。		2 単子葉類	☐
11	柱頭 は雌しべの先端にあり、表面がねばりけを持っているため、風や虫に運ばれてきた花粉がつきやすくなっています。		2 柱頭	☐
12	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。		2 二枚貝	☐
13	道管 は維管束の一部を構成する管で、主に根から上方向へ向かって水や水に溶けた栄養分を輸送します。		1 道管	☐
14	接眼レンズ は、顕微鏡の鏡筒の最上部にあるレンズです。		2 接眼レンズ	☐
15	根毛 は、根の表皮細胞が管状に突き出したものです。		3 根毛	☐
16	哺乳類 は、鳥類とともに恒温動物に分類される脊椎動物のグループです。		3 哺乳類	☐

言えなかった用語ノート